

The Palace Thief

Ethan Canin

イーサン・ケニン

柴田元幸 [訳]

宮 殿 泥 棒



宮 殿

The Palace
Thief
Ethan Canin

江苏王沈学院图书馆
藏书章
棒

イーサン・ケニン
柴田元幸[訳]

文藝春秋

THE PALACE THIEF
BY ETHAN CANIN
COPYRIGHT © 1994 BY ETHAN CANIN
JAPANESE TRANSLATION RIGHTS RESERVED BY BUNGEISHUNJU LTD.
BY ARRANGEMENT WITH
MAXINE GROFFSKY LITERARY AGENCY, NEW YORK
THROUGH JAPAN UNI AGENCY, INC., TOKYO
PRINTED IN JAPAN

宮殿泥棒

一九九七年二月一〇日第一刷

著者 イーサン・ケイニン

訳者 柴田元幸

発行者 新井信

発行所 株式会社文藝春秋

東京都千代田区紀尾井町三—二三

電話〓〇三—三二六五—二二一

印刷所 凸版印刷

製本所 加藤製本

万一、落丁乱丁があれば送料当社負担でお取替え
いたします。小社営業部宛お送りください。
定価はカバーに表示してあります。

ISBN4—16—316720—X

バーバラに

この本を書くにあたってご協力いただいた、
ポー・ブロンソン、カミール・カポッツイ、
チャード・ドゥニョード、アレックス・ギャンザ、
ダン・ゲラー、ディナ・ゴールドフィン、
マイケル・ゴールドマン、レスリー・グレアム、
マキシム・グロフスキー、ケイト・メディーナ、
ステイヴ・セラーズ、ジュディス・ウルフ
各氏にお礼を申し上げます。

目次

会計士 9

バトルシャークとセレム 79

傷心の街 149

宮殿泥棒 209

訳者あとがき 277

装幀 坂田政則
装画 塩田雅紀

宮殿泥棒

會計士

Accountant

私は会計士。厳密さと生真面目さを事とする職業に携わる者である。私の犯した罪はささいなものであった。これまで勤勉に働き、長年にわたって良心的に帳簿を扱ってきたおかげで、それなりの地歩も築いてきたと言える。しかしまた、ある人格上の欠陥ゆえに、自分の名誉を汚すささやかな過ちを犯してしまったことも認めねばならない。自分ではそれを忘れようと努めている。いまでは忘れようと努める以外とりたてて何をするわけでもないが、それでもときおりふと、この欠陥について、そしてこの過ちについて、我知らずああでもないこうでもないと考えてしまうことがある。それらを並べて眺めてみると、この欠陥は実に大きなものに見えてきて、もはや人格上の欠陥と呼ぶのも適切ではなく、むしろ私の人格そのものに思えてくる。そしてこの過ちは道を外れた行ないであった。私には妻と、三人の子供がいる。私の名前はアバ・ロス。

これはあくまで、背景説明として述べているにすぎない。自分の行為を弁解するつもりはない

し、これまでもそんな真似をしたことはない。事實は以下の通りである。私は家族とカリフォルニアのサンラフェルに住んでいて、アイゼンハワー政権の末期以来ずっと、サンフランシスコにあるブリープ、エモンド&ファーマー会計事務所勤務している。これまでわが家ではシェトランド・ポニーを飼ったこともあるし、プールを作ったこともあれば、タホー湖の湖畔に別荘も借りたし、イスラエル総合基金にも寄付を惜しまなかったが、現在ではこれらのうち、湖畔の別荘を借りているのみである。妻は名をシェヘラザードといい、子供のころはシェリと呼ばれていたが、いまではそう呼ばれても返事をしない。私たちには娘が二人いて、名はナオミとレイチェル、そして息子は一人で、この子もアバという名である。いまだき流行^{はや}らない名であることは、私としても承知しているのだが。

最近、幼なじみの男が私の勤務先に電話をかけてきた。この一件はそのようにしてはじまった。彼は名をユージン・ピーターズといって、私たちは生涯のほとんどにわたってたがいを知ってきた。二人ともカリフォルニアのデイルー・シティで育ったのであるが、サンフランシスコ郊外に位置するこの町は、会計士という職業同様、一部の階層の人々からは今日いささかの軽蔑の対象となっている。デイルー・シティの家はみんなまったく同じだという趣旨の流行歌まであるくらいだが、これは事実と反する。実際には、ピーターズ氏と私の育った地域でも、さまざまな建築プランが用いられていたのである。もっとも、彼と私が育った家は、たまたま同一の設計図をもとに建てられていた。むしろそれらの家々は線対称に建てられており、したがって向きあった二軒の家は、たがいに鏡像関係にあった。それぞれ一階には居間があり、その一辺の奥が台所に

なっており、二階には短い廊下をはさんで寝室が二部屋。これに地下室がついて、表の庭の車庫側には椰子の木が一本植えられ、私たちが子供だったあいだにほんの若木から屋根に届く大木にまで生長した。ユージーンの家は二階廊下の左側に接しており、したがって私の部屋は逆に右側に接していた。ピーターズ家のバスルームは同じ廊下の右側にあって、わが家のそれは左側。万事そんな具合だったので、私はときどき、彼の家の床や壁に、私の両親の調度品ではなく彼の両親の所有する調度品が並んでいることを不思議に感じたりしたものである。私たちは一緒に自転車に乗って遊び、大きくなってからは彼のプリマス・コンバーチブルをともに乗りまわした。もっと大きくなると一緒にダブルデートもしたし、同じ野球チームでプレーした。私は三塁を守り、ユージーンは遊撃であった。ユージーンの家はノートルダム大出身で、私たちのチームのコーチと同級生であった。

一般には遊撃手のほうが三塁手より守備範囲が広いと考えられているのは私も承知しているが、私たちの場合はそうではなかったと断言できる。

当時ユージーンと私は、放課後をほぼ毎日一緒に過ごした。彼にも私にも妹が一人ずついて、彼の父親は私の父親と同じく、家にいたためしかなかった。おかしい話、ちょっと見には、家もまったく同じであるわけだし、我々二家族はほとんど入れ替え可能に思えたかもしれない。私たちは彼の車を一緒に洗った。アイススケートも一緒に覚えて、しばらくは毎日、凍てつく円形リンクで放課後を過ごし、イヤマフをした女の子たちのスケートを引っかけようと試みた。女の子たちは風船ガムをパチンと鳴らしながら、我々のかたわらをすいすい滑っていった。私たちは煙

草が均等に燃える巻き方を覚え、咳き込まずにウイスキーを飲むコツを学んだ。

しかしながら、やがて我々の人生が分岐するときに来た。高校を出た私は、家にはめったにいないながらも父が与えてくれた規律のおかげで州立大学に進学を果たし、会計士の資格取得をめざすことにした。この時点で私にも彼にも、我々が今後別々の道を歩むことは明らかになった。ピーターズ氏が自動車部品の販売代理店に職を得て在庫管理の任を負った一方、私は無差別曲線について学び、たとえば水道用水のような非価格弾力性商品に関して供給と需要の交点の見出し方を会得していった。彼は部品販売店で新たな友人を作り、私は一人の友人もない生活をはじめた。昼は大学に通って、夕方は病院で電話番号のアルバイトをし、夜に勉強した。そのころは彼に会うたびに、相変わらず親の家に住んでいることをからかわれたものだが、その理由は彼も十分承知していたはずである。

はつきりさせておこう。我々がたがいから離れていったのは、彼が現在に関心を寄せ、私が未来に関心を寄せていることが明らかにになったからにはかならない。会計学が私にとって容易でなかったことを隠すつもりはない。懸命に勉強して、ついていくのがやっとであった。しかしながら私の決意は揺るがなかった。実際、やがて私は、会計学には一種本源的な雄弁さがそなわっていることを理解するようになった。それは人間の意志によって歪められることのない、世間で思われているより奥深い、一個の立派な言語なのである。それどころか、ときには、支出高や受領高のみならず、自然界の事象の大半が会計学によって説明可能なのではないかとさえ思えることがあった。ごくまれに、夜中に税法の本やミクロ経済学の本を前にして、自分がいつか会計学の